

# NFTを通じた地方創生の可能性

～山形県西川町の事例をもとに～

東北大学高浦ゼミ 「賢いだけじゃダメですか？」  
茂木響介、佐藤史宗、石田安奈、長谷川泰史



# 目次

1. 導入
2. 地方創生の背景とNFTの可能性
3. 山形県西川町のNFT事例
4. NFTの未来の展開可能性
5. 結論とメッセージ

# 1. 導入

キャッチフレーズ：

# デジタルと地方の未来をつなぐ架け橋

## 背景

地方を中心に、人口減少・少子高齢化、過疎化・東京圏への一極集中、地域産業の空洞化...

政府の「**デジタル田園都市国家構想**」

地方が**デジタル**を活用し、地域の個性を活かしながら課題解決、活性化していくことを支援

「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指す

→デジタルを活用した今までにないアプローチを調査し、

地域活性化の可能性を示したい！！



## 2. 地方創生の課題と NFTの可能性

# 地方創生の課題①

- ・ 地方都市の人口減少、若年層の低下

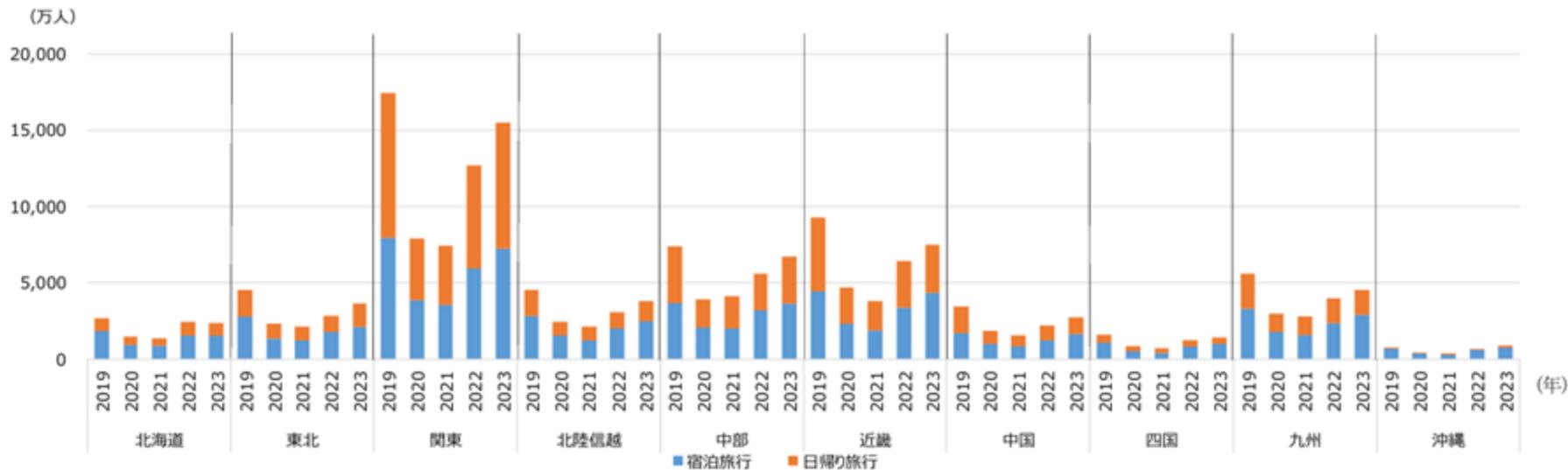
	東京圏 (東京、神奈川、 埼玉、千葉)	地方 (東京圏以外の 43道府県)	地方と比べて 東京圏一極集中 の現状
面積(平成30年)	国土の0.6%	国土の96.4%	国土の0.6%に、全国 の3割弱が住む
人口(平成29年)	3,644万人	9,027万人	東京圏の所得は地方 より94.8万円多い
平均所得 (平成27年度)	386.8万円	292.0万円	東京は生活費も高い
年間消費支出 (2人以上世帯)	391.2万円 (東京23区)	312.0万円 (函館市の例)	若者の減少割合は地方 より1割低い
若者人口 (平成12~27年)	15~29歳が 約2割減	15~29歳が 約3割減	出生数の減少割合は 地方より1.5割低い
出生数 (平成12~27年)	約0.5割減	約2割減	東京には単身の高齢 者も多い
高齢者単独世帯 (世帯数、高齢者がい る世帯に占める比率)	539,014, 38.3% (東京23区)	20,148, 35.9% (函館市の例)	

## 地方創生の課題②

### ・ 地方都市の観光需要低迷

地方別旅行者数（日本人）

都市圏と地方の差が顕著



# 地方創生の課題③

## ・ 財政的課題

財政力指数※(都道府県別) [≒(収入額)÷(需要額)]	都道府県	
1.0以上 [≒需要に十分な収入]	東京都	上位の東京圏
0.700～1.000未満 [≒需要の7割～9割の収入]	神奈川県、千葉県、埼玉県 愛知県、大阪府、静岡県	
0.500～0.700未満 [≒需要の半分～7割未満の収入]	栃木県、群馬県、茨城県、 福岡県等15府県(=東京圏以外)	財政厳しい地方
0.500未満 [≒需要の半分未満の収入]	岩手県、鳥取県、高知県、 大分県等25道県(=東京圏以外)	

※「(基準財政収入額)÷(基準財政需要額)」の過去3か年の単純平均値

# NFTの可能性

## ・ NFTとは？

→「Non-Fungible Token（非代替性トークン）」とはデジタルコンテンツに唯一性や所有権を証明する仕組み。

デジタルデータに「一点もの」としての価値を付与し、デジタル資産として扱われる。

## ・ デジタル証明書としての役割

→上記で述べた唯一性により、NFTを使うデジタル証明書は改ざん・不正が不可能。また、ペーパーレス推進にも貢献。

## ・ 地域資源と結びつけることの可能性

①その希少性により地域全体のPRにつながる。（特にデジタルに関心が強い若者に有効）

②NFT×地域資源の販売により歳入が得られる。

③NFTという技術でその地域からイノベーションを創出できる。

→**地方課題（人口減少、観光需要低迷、財政難）の解決につながる**

# 3. 山形県西川町の NFT事例

# 地域の紹介

## 山形県西川町

山形県のほぼ中央、県都山形市の西方32kmに位置し、東北の名峰月山の麓に広がる町。人口は約4,500人。

町の総面積のほとんどが森林で占められ、町内には清流日本一と名高い寒河江川が流れるなど、豊かな大自然に囲まれており、東北の里山ならではの四季の移ろいを感じることができる。

また、県内でも有数の豪雪地帯のため、町の中心部でも積雪が1mを超える。

### 観光

**月山スキー場**（日本一遅くまで滑走可能。4月～7月末）

月山湖大噴水（噴射高112m日本一）

山菜・きのこ料理（大食文化）

**月山ビール**（酵母を除去しない栄養豊かな地ビール）



# 事例 ～かせぐ課の主導で実施したNFTプロジェクト～①

## 山形県西川町 デジタル住民票NFT

販売数量1,000個に対し、  
13,440個(13.4倍)の購入需要！

特典:水沢温泉館、大井沢温泉  
館の温泉、サウナ利用無料等



出典:<https://nft.hexanft.com/nftmaticmulti/1>

## 公園の命名権NFT

NFTのオークション販売  
結果：47件の入札、**130万円**で落札

「水沢名水公園」から  
「フェリシア公園」に！



出典:<https://hexanft.com/parkname/>

## 西川町長が作った AIアートNFT

自治体の首長  
がAIを使って  
アートNFTを  
作成する  
**日本初**の事例

結果:  
5万円で落札

出  
典:<https://nft.hexanft.com/nftmatic/48736>



# 事例 ～かせぐ課の主導で実施したNFTプロジェクト～②

## 月山ビールNFT

キャッチフレーズ：NFTで月山ビールの魅力をバトンタッチ！

### 特典！

- ・ 月山ビール（ピルスナー）500ml瓶 1本無料
- ・ 保有者限定袋とじ動画
- ・ 月山ビール工場見学ご招待



出典：  
<https://www.town.nishikawa.yamagata.jp/shiki/kasegu/1471.html>

## デジタルトレカNFT

西川町との深いつながりを象徴するデジタルトレカNFTを作成・販売



### 特典！

- ・ デジタルトレカゲームの開発
- ・ 限定グッズの展開

出典：  
<http://www.town.nishikawa.yamagata.jp/soshiki/kasegu/2497.html>



# 成果と課題

## 成果：観光誘致、収益向上、SNSでの話題性

- ・西川町の認知度アップに繋がった（交流人口増加↑）
- ・NFTの転売で倍以上の価格になっており、手数料も町の収入に
- ・他自治体との差別化、独自路線の地方創生

## 課題：今後の発信、NFT以外でのデジタル技術の導入

- ・NFTはあくまでも西川町を知ってもらう「きっかけ」にすぎない
- 継続的な発信力**、LINEのオープンチャット（1900人登録）インスタ、X等での発信
- ・交通や観光での**他デジタル技術**の導入
- マイカーを利用した独自の配車サービスや、仮想空間での観光コンテンツ等の導入を進める。

# 4. 提案： NFTの未来の展開可能性

# デジタルとリアルの融合が生む新たな価値

- ・ NFTの進化と広がり

「NFTは単なるデジタル資産ではなく、地域や人をつなぐ  
"価値のパスポート"として進化します。」

キーワード：Web3.0、メタバース、デジタル経済圏



## メタバーズ×NFT：地域観光の仮想体験

メタバーズ空間に「市区町村」を再現し、観光体験をデジタル化。  
例：月山湖やそば街道の「バーチャル観光」体験をNFT化（西川町）

効果：世界中からのアクセス可能 → **現地訪問**のきっかけに。

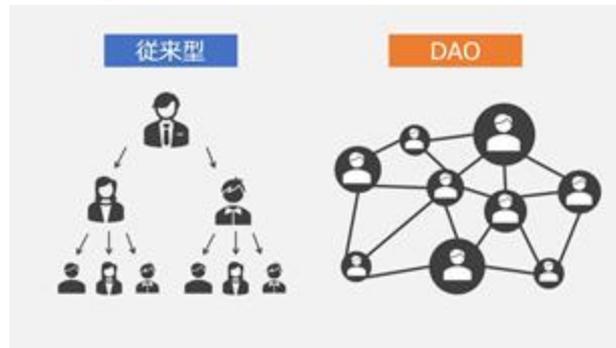


# デジタル経済圏×NFT：地域特化型NFT経済圏の構築

市区町村が独自の「**NFT経済圏**」を形成し、観光者・支援者・地域住民が参加可能なエコシステムを構築。

- **NFT特産品市場**
  - 地域の特産品（例: そば粉、山菜、工芸品）をNFTと連動させ、ECサイトで直接販売。
  - NFT保有者には「割引」「限定特典」などリアルな体験価値を付加。
- **地域支援DAO** (分散型自治組織)
  - NFT購入者が「地域イベント」や「観光プロジェクト」の意思決定に参加できる仕組み。

⇒世界中の支援者と地域住民を結びつけ、  
双方向的な経済活動・自治体運営を促進。



# 5. 結論とメッセージ

## まとめ

- ・ NFTは地方創生に新たな風を吹き込むツールとなりうる
- ・ 西川町の事例は他地域にも広がる可能性を秘めている



## メッセージ

「地方の魅力を  
未来につなぐ一歩を、  
NFTを通じて共に！」



ご清聴ありがとうございました！

東北大学高浦ゼミ 「賢いだけじゃダメですか？」